

▽ 安里 肇 教授 ASATO, HAJIME



所 属:産業情報学部 産業情報学科

担当科目:(平成 28 年度~31 年度)

ウェブマーケティング、経営情報システム論、  
専門演習基礎、専門演習 I, II、卒業論文演習 I, II、

(現在担当していないが過去に担当していた科目)

プログラミング理論、プログラミング I, II、  
ウェブデザイン演習、情報リテラシー演習  
情報科教育法、情報科教育法演習

学歴等のプロフィール

① 【 主要 学 歴 】 ② 【 学 位 】 ③ 【 所 属 学 会 】 ④ 【 主 要 な 社 会 的 活 動 】

① 琉球大学大学院理工学研究科博士後期課程総合知能工学専攻

② 博士(工学)

③ 電子情報通信学会

電気学会

日本教育工学会

デジタルアーカイブ学会

④ 総務省地域情報化アドバイザー

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html](http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html)

上級デジタル・アーキビスト(認定証番号 A000115)

<http://jdaa.jp/>

## 教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例		
1)経営情報システム論	2006年～現在	年度:2006年度～、学期:後期、対象学生:産業情報学科3～4年次、授業形態:講義形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:16回、授業登録者数:60～100名
2)ウェブマーケティング	2013年～現在	年度:2013年度～、学期:前期、対象学生:産業情報学科3～4年次、授業形態:講義形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:16回、授業登録者数:70～100名
3)コンピュータ概論	1997年～2014年	年度:1997-2014年度、学期:前期、対象学生:産業情報学科2～4年次、授業形態:講義形式、教育課程区分:資格科目、単位数:2単位、授業回数:16回、授業登録者数:80～100名
4)プログラミング理論	1995年～2015年	年度:1995-2015年度、学期:前期、対象学生:産業情報学科1～4年次、授業形態:講義形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:16回、授業登録者数:100～150名
5)専門演習基礎	2012年～現在	年度:2012年度～、学期:後期、対象学生:産業情報学科2年次、授業形態:演習形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:15回、授業登録者数:10～15名
6)専門演習Ⅰ・Ⅱ	2005年～現在	年度:2005年度～、学期:前・後期、対象学生:産業情報学科3年次、授業形態:演習形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:15回、授業登録者数:10～15名
7)卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ	2006年～現在	年度:2006年度～、学期:前・後期、対象学生:産業情報学科4年次、授業形態:演習形式、教育課程区分:専門科目、単位数:2単位、授業回数:15回、授業登録者数:10～15名

2.作成した教科書、教材、参考書		
1)経営情報システム論	2006年～現在	講義のプレゼンテーションで用いる教材の全てをパワーポイントにより作成し、毎年、教材の改変に努めている(ウェブサイトから受講生がダウンロードできるようにしている)。参考書は適宜紹介しているが教科書などの指定・購入要請は行っていない。
2)ウェブマーケティング	2013年～現在	講義のプレゼンテーションで用いる教材の全てをパワーポイントにより作成し、毎年、教材の改変に努めている(ウェブサイトから受講生がダウンロードできるようにしている)。参考書は適宜紹介しているが教科書などの指定・購入要請は行っていない。
3) コンピュータ概論	1997年～2014年	講義のプレゼンテーションで用いる教材の全てをパワーポイントにより作成し、毎年、教材の改変に努めている(ウェブサイトから受講生がダウンロードできるようにしている)。参考書は適宜紹介しているが教科書などの指定・購入要請は行っていない。
4) プログラミング理論	1995年～2015年	講義のプレゼンテーションで用いる教材の全てをパワーポイントにより作成し、毎年、教材の改変に努めている(ウェブサイトから受講生がダウンロードできるようにしている)。参考書は適宜紹介しているが教科書などの指定・購入要請は行っていない。

<p>3.学生支援活動</p> <p>1)学習支援</p> <p>2)生活支援</p> <p>3)キャリア支援</p>		<p>オフィスアワーを設け、学生からの相談に応じており、それ以外にも講義前後の時間帯において対応している。また演習・ゼミに関しては随時、個別相談を受け付けている。</p> <p>オフィスアワーを設け、学生からの相談に応じており、それ以外にも講義前後の時間帯において対応している。また演習・ゼミに関しては随時、個別相談を受け付けている。</p> <p>専門演習基礎(2年)では資格試験の挑戦を促し、2年後期中にはほぼ全員をITパスポート試験に合格させている。さらに、上級の情報処理試験の取得を奨励している。専門演習Ⅰ・Ⅱ(3年)におけるインターンシップ実習の指導では、県内のみならず県外への参加を奨励しており、教員・公務員希望者を除く全員が県内外でのインターンシップにエントリーしている。卒業論文演習(4年)の就職活動支援において就職活動全般の指導はもちろんのこと、学生個人との対面指導による履歴書・エントリーシートの作成支援、面接のアドバイス等を実施している。さらに、2年～4年の演習科目においては外部講師を定期的に招聘し、県内からはIT企業関係者を中心に業界研究およびキャリア教育の講話を行い、県外からは本ゼミの卒業生や東京中小企業家同友会の協力を得て毎年、複数回の講演およびセミナー等を実施している。近年の卒業生就職状況は以下のとおりである。</p> <p>&lt;2017年度&gt; 卒業生 10名 県外就職 7名、県内就職 3名 (IT系 90% 非IT系 10%)</p> <p>&lt;2016年度&gt; 卒業生 13名 県外就職 4名、県内就職 9名 (IT系 62% 非IT系 38%)</p> <p>&lt;2015年度&gt; 卒業生 13名 県外就職 2名、県内就職 11名 (IT系 85% 非IT系 15%)</p>
-------------------------------------------------------------------	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>4.学外での教育活動</p> <p>5.教育改善活動(FD)</p>		<p>&lt;2014 年度&gt;</p> <p>卒業生 13 名 県外就職 5 名、県内就職 8 名 (IT 系 77% 非 IT 系 23%)</p> <p>依頼があれば、随時、小学校および高校でのプログラミング講習を実施しており、希望があれば大学生が卒業研究で構築した e ラーニングシステムおよびコンテンツ等を提供している。また、毎年、大学入門講座(高校生向け出前講座)にも講座を提供しており、本年度は「Google や Yahoo!はどうやって儲けているの?」というテーマで実施する。</p> <p>毎年、講義・演習科目において、授業評価アンケートを実施し、その結果を次年度同講義における初回授業登録時に紹介し、その内容を確認した上で登録するように促している。また、講義科目で実施した試験は全て返却し、シラバスに記載された方法で評価を確定しているため、成績確認の申請はほとんどない。</p>
---------------------------------------	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

#### <主要論文>

1. 講義支援を目的としたeラーニングコンテンツの制作  
産業総合研究第25号 沖縄国際大学産業総合研究所(2017)
2. プログラミング教育におけるeラーニングシステムの構築-ブレンディッドラーニングの効果測定- 産業情報論集第9巻第2号 沖縄国際大学産業総合研究所(2013)
3. eラーニングにおける効果的な学習支援・管理システムの研究 共著(玉城)  
産業総合研究第18号 沖縄国際大学産業総合研究所(2010)
4. 再帰構造を持つ非線形経済時系列の推定法 産業総合研究第15号  
沖縄国際大学産業総合研究所(2007)
5. マルチメディアコンテンツ制作によるプログラミング教育の実践,  
沖縄国際大学産業情報学部『産業情報論集』第1巻第1号 (2005)
6. ECのための効果的なウェブサイト構築について-産学連携プログラムを中心に- 共著(平川)  
沖縄国際大学産業総合研究所『産業総合研究』第12号 (2004)
7. 相関アルゴリズムを用いた再帰形構造を持つ非線形時系列の推定,  
沖縄国際大学商経学部『商経論集』第32巻第2号 (2004)
8. 相関アルゴリズムを用いたニューラルネットワークによる非線形時系列の推定法  
電気学会『電気学会論文誌C』vol.123, No.5 (2003)
9. WBTシステム開発によるプログラミング教育の実践  
私立大学情報教育協会『情報教育方法研究』第6巻第1号 (2003)
10. ECLMS アルゴリズムを用いた ARCH 誤差項を有する非線形時系列の推定法  
電気学会『電気学会論文誌 C』Vol.121, No.6 (2001)

#### <主要著書>

1. 沖縄の観光・環境・情報産業の新展開、沖縄国際大学産業総合研究所編集、泉文堂  
第12章シンガポールにおける経済およびIT政策について、2015年3月
2. 地域経済の進化と多様性、阿部秀明編著、泉文堂、2013年3月平成25年3月
3. 産業と情報-均衡ある地域発展のために-、沖縄国際大学産業総合研究所編集、泉文堂  
第4章産学連携・教育機関連携と情報教育について、2004年9月
4. 地域特性の数量的評価と沖縄の様相、沖縄国際大学産業総合研究所編集、泉文堂  
第1章都市化水準(人口構造からみた)、2003年8月

#### <その他>

1. 平成15年～平成17年「小学校における英語マルチメディアコンテンツの作成」 文部科学省 教員養成学部  
フレンドシップ事業とのコラボレーション(琉球大学教育学部)
2. 平成16～17年度 文部科学省 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)  
「産学連携による学生の即戦力化プログラム」(琉球大学、沖縄国際大学、県立芸大)
3. 平成16年度～18年度 基盤研究(B)「沖縄産マンゴーのブランド力強化のための栽培履歴情報システムの普及要件に関する研究」(研究代表者;廣瀬牧人)

4. ジェトロ 23 年～24 年度 派遣専門家調査 平成 23 年度地域間交流支援 (RIT) 事業 事前調査  
沖縄県－シンガポール、マレーシア案件【ゲーム】海外出張調査(ゲーム開発における沖縄とシンガポール等の連携について)
5. 平成 24 年度県産品拡大展開総合支援事業 海外 e コマース展開支援事業(中国四川省成都), 沖縄県産業振興公社
6. 公益信託宇流麻学術研究助成基金  
平成 27 年 「メタデータ分析によるテキストマイニングの基礎的研究」
7. 沖縄国際大学産業総合研究所 平成 30 年 「先進諸国における産業振興と沖縄型グローバル人材育成のための基礎的研究」
8. 沖縄国際大学産業総合研究所 平成 27 年～29 年 「IT および観光をリーディング産業とする先進諸国の戦略に関する基礎研究」(エストニア・フィンランド)
9. 沖縄国際大学産業総合研究所 平成 24 年～26 年「アジア諸国の IT 政策および沖縄における情報産業育成プランのための基礎的研究」(ベトナム・シンガポール・香港・台湾)
10. 沖縄国際大学産業総合研究所 平成 21 年度 ～ 平成 23 年度 「産学連携による Web アプリケーション開発に関する基礎的研究」

## 研究分野

情報教育(プログラミング教育、e ラーニング等)  
知的情報処理、デジタル信号処理、非線形時系列解析  
地域 IoT 人材の育成・活用、産学連携

## 【E メール・ホームページ等】

asato@okiu.ac.jp  
<http://www.okiu.ac.jp/sanjyo>

平成 30 年 5 月 31 日現在